

2006 年度

科目名 社会教育計画 B	対象学科・学年 文学部日文 2 回生 教育教福 2 回生 文学部英米 2 回生 人間人社 2 回生 文学部教福 2 回生 文学部文財 2 回生 文学部コミ 2 回生	担当者 浮穴 正博
授業テーマ 具体例をもとに社会教育をイメージの中で理解し、活動を通して専門職員としての基礎体力をつける。		
授業の概要と目標 この授業では、講師が提示する題材（社会教育の具体例など）をもとに徹底的なグループワークを行うとともに、できるかぎり毎回「書く」ことを求める。10人の専門職がいれば10通りの社会教育があるように、社会教育は生き物である。学生個々の特性と想像力を少人数のグループでの対話によって高め、専門職員としての基礎体力をつける。 なお、「社会教育計画B」の履修は、「社会教育計画A」の終了者であることとする。		
評価方法 各回の感想・前後期のレポート・出席率による		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 この授業では「社会教育計画A」で学んだイメージをふくらませながら実践的な活動の段階に入る。 「識字活動」などの具体例を示しながら、「公的社会教育と民間カルチャーセンターとの違い」や「プログラムの立て方・考え方」「学社融合」「社会教育の可能性」など、社会教育主事として必要な実践的な課題を学ぶ。 後半には、まず一人ひとりが講座や催しの企画をいくつか作り、最終的にはグループで力をあわせて企画を完成させ、プレゼンテーションをする。		